

# 長野県子ども・若者支援総合計画(案)の概要

## ～子ども・若者の未来の応援～

### 計画期間

2018年度(平成30年度)～2022年度

### 計画の特徴

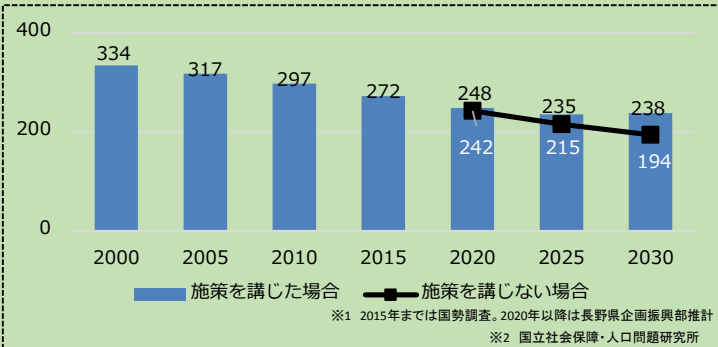
- 1 本県で初めての子ども・若者分野の横断的・一体的支援計画  
平成29年度末に計画期間が満了する4つの計画(※)を一体化  
※長野県子育て支援戦略、ながの子ども・子育て応援総合計画、長野県次世代サポートプラン、長野県子どもの貧困対策推進計画
- 2 実態把握に基づく多面的な施策検討
  - (1) 定量的な実態把握
    - ・子どもと子育て家庭の生活実態調査(平成29年8月～9月)
    - ・長野県民の結婚、出産・子育てに関する調査(平成29年7月)
  - (2) 子ども・若者、子育て世代等の声の反映
    - ・子どもと子育て家庭の生活実態調査(子ども2,300人余、保護者3,500人余)
    - ・意見交換(8回、延べ約130人)
  - (3) 多様な検討組織による多面的な検討
    - ・庁内部局横断検討組織(子ども・若者支援チーム)
    - ・市町村との検討組織(子育て支援合同検討チーム)
    - ・官民協働検討組織(長野県将来世代応援県民会議)
    - ・審議会(長野県青少年問題協議会等) など
- 3 子ども・若者の未来の応援のため、長期的・戦略的な視点を踏まえつつ、子育て支援や困難を有する子ども・若者・家庭への支援などについて、きめ細やかな取組を推進

# 2030年を見通した戦略的視点

## 課題

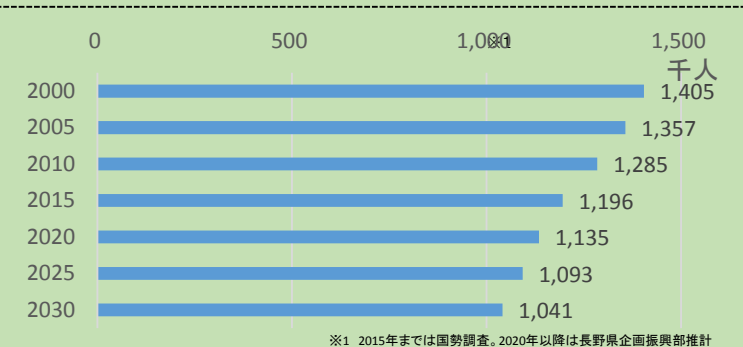
### ①少子化の進展に伴う子ども・若者の負担の増大

長野県の子ども(15歳未満)の数の変化



特段の施策を講じなければ子どもの数が  
2015(平成27)年の約7割まで減少

長野県の生産年齢人口の変化



生産年齢人口は約13%減少  
長野県経済や地域社会の担い手が減少

### ②時代の変化への対応

～求められる創造性や学び、健康基盤～

産業構造・就労構造の変化

AI、IoTなどがもたらす第4次産業革命

複雑化し先が見通せない時代

自ら主体的に参画し未来を切り拓いていく力

人生100年時代の到来

生涯にわたる学びと健康

### ③困難を負った場合のリスク

このような社会では、困難を有する子どもと家庭にひずみが強く表れるおそれ

現状でも生活困窮家庭は、一般家庭に比べ様々な課題

- ・ 子どもの就学費用に対する負担感が高い
- ・ 子どもの健康状態がよくないと感じている保護者の割合が高い  
(H29「子どもと子育て家庭の生活実態調査」)

## 戦略的視点

### 1子どもを産み、育てやすい環境づくり

～少子化への歯止め～

- (1) みんなで支える  
子育て安心県づくり
- (2) 結婚希望の実現に向けた支援

### 2置かれた環境にかかわらず自分の未来を切り拓ける社会づくり

- (1) 困難を有する子どもと家庭に対する支援の強化
- (2) 学びたいことを学べる支援
- (3) 若者の就労支援

### 3子どもたちの生き抜く力を育む

- (1) 生き抜く力を育む幼児教育の充実
- (2) 人生の基盤となる健康づくり

# 「子ども・若者の未来の応援」

## 1 子どもを産み、育てやすい環境づくり ～ 少子化への歯止め ～

### 【結婚支援】

長野県婚活支援センター事業

### 【理想の子ども数を持たない2大要因への対応】

①「子育ての心理的・肉体的負担」の軽減

子ども・家庭包括支援システムとしての  
「信州こどもサポート(仮称)」の構築

➢妊娠・出産から子育てまで子どもと家庭を  
切れ目なく包括的に支援する体制を市町村  
と県が連携して構築

保育所等への  
ソーシャルワーカー派遣

信州こどもカフェ

いつでも相談  
を受けられる

地域全体で  
見守り

心配事や困難に  
対して関係機関  
が連携して支援

働き方改革の推進

### 【子育てと仕事の両立支援】

待機児童ゼロへの取組

➢「保育士人材バンク」による保育士確保  
➢保育士・幼稚園教諭の処遇改善

保育ニーズへのきめ細やかな対応

➢小規模保育等の地域型保育拡大  
➢病児・病後児保育の推進

## 市町村 とともに 推進

### 子どもの貧困対策

②「経済的負担」の軽減

切れ目ない教育費負担の軽減

➢就学援助制度の改善  
➢学用品等のリユースの促進  
➢高等学校の授業料等軽減  
➢高等教育機関奨学金の充実

医療費の窓口負担の軽減

➢子どもの医療費の現物給付化

## 2 置かれた環境にかかわらず自分の 未来を切り拓ける社会づくり

### 【困難を有する子どもと家庭に対する支援の強化】

児童虐待への対応

➢児童相談所の体制強化  
➢新生児里親委託等の家庭養護推進  
➢児童福祉施設の多機能化

発達障がい支援

➢「特性」としてとらえた支援の充実  
(早期診断、インクルーシブ教育等)

若者の就労支援

不登校児童生徒支援

など

※「信州こどもサポート(仮称)」で基盤を強化

学習支援

## 3 子どもたちの生き抜く力を育む

### 【生き抜く力を育む幼児教育の充実】

幼児教育支援センター機能構築

「信州型自然保育(信州やまほいく)」の推進

### 【人生の基盤となる健康づくり】

◆健康教育や食育を通じた健康づくり  
◆運動の習慣化を通じた体力づくり

民間が  
参画

### 【社会全体で子育てを支援】

「長野県将来世代応援県民会議」によるオール信州での取組

いい育児の日  
家族の日など

「子どもの未来応援基金(仮称)」の設置検討

多様性が尊重される社会

# 施策の展開

基本  
目標

子ども・若者の未来の応援

子どもを産み、育てやすい環境づくり

## 子育てしやすい環境の整備 ～みんなで支える子育て安心県づくり～

- 1 子どもと家庭に対する包括支援機能の向上
- 2 子どもや家庭を大切にする社会づくり
- 3 ニーズに応じた保育の提供
- 4 働き方改革、ワークライフバランスの推進

## 子育てに伴う経済的負担の軽減

- 1 教育費の負担軽減
- 2 医療費、保育料等の負担軽減

## 結婚の支援

置かれた環境にかかわらず自分の未来を切り拓ける社会づくり

## 困難を有する子どもと家庭に対する支援の強化

- 1 児童虐待など家庭での養育に課題を抱える子どもの支援
- 2 子どもの貧困対策
- 3 いじめへの対応・不登校児童生徒の支援
- 4 障がいのある子どもの支援
- 5 発達障がいの支援
- 6 医療的な配慮を必要とする子どもの支援
- 7 子どもを性被害から守る
- 8 ニート・ひきこもりの支援
- 9 自殺対策
- 10 予期せぬ妊娠への支援

## 学びたいことを学べる支援

## 若者の就労支援

子どもたちの生き抜く力を育む

## 生き抜く力を育む幼児教育の推進

## 生涯にわたる心身の健康の基盤づくり

## 青少年の健全育成